

幼児教育と小学校教育の円滑な接続のため、就学までに計画的に育てていきたい内容と、それを受けて入学当初に丁寧に確認したい内容を示しました。指導計画作成の際、参考にしてください。

接続に向けたアプローチ・スタートカリキュラム [接続期の指導内容]

項目	生活や学びのつながり	幼 児 期 の 教 育					小 学 校 教 育			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
交流活動の例		交流給食	収穫祭・秋祭り		一年生との交流会	幼保小連絡協議会		教科による交流	幼小合同運動会	授業参観・幼保小連絡協議会
子どもの姿		<ul style="list-style-type: none"> 友達と遊びに必要な決まりを作ったり教え合ったりしながら、決まりを守って遊ぶようになる。 力を合わせてやり遂げる喜びから学級集団としての意識が高まる。 					<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊具で遊んだり、友達と校庭を走ったりして楽しく活動する。 今までに経験したことや身に付けたことを生かしながら学習していく。 			
指導のポイント		<ul style="list-style-type: none"> 無理なく、生活の中で日々取り組めるようにする。 丁寧に指導し、小学校生活に向けて期待がもてるようにする。 					<ul style="list-style-type: none"> 入学当初は、学校生活のルールや友達や先生とのかかわりなど、学校の生活に関心をもてるような活動を工夫する。 			
生活の自立に向けて	•自分のことは声をかけられなくても進んでする。	<ul style="list-style-type: none"> 〈食事〉・ マナーを守って楽しく食べる。 ・ 時間を意識して30分以内に食べ終わる。 ・ お箸を正しく持って食べる。 ・ 苦手な物でも少しずつ食べる。 〈排泄〉・ 和式トイレに慣れる。 ・ 生活の活動の切れ目でトイレに行く。 ・ ノックをしてからトイレに入る。 〈着脱〉・ 進んで着替えをする。 ・ 活動や季節に応じて衣服の調節をする。 ・ 衣服をたたんで始末する。 ・ 立ったまま靴の着脱をする。 ・ ボタンを掛けたり紐をほどいたり結んだりする。 					<ul style="list-style-type: none"> 〈食事〉・ 決められた時間内で準備・配膳・食事・片付けを行う。 ・ 自分で食べられる量が分かり盛りつける。 ・ 好き嫌いなく食べる。 〈排泄〉・ 排泄は休み時間中に行う。 〈着脱〉・ 時間を意識して短時間で着脱をする。 ・ 学習や生活に必要な身支度をする。 			
	•健康で安全な生活をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊具の安全な使い方ができる。 ・ 交通ルールを守って歩く。 ・ 身の回りの清潔に気をつける。 ・ 健康な生活のリズムを身に付ける。 ・ 災害時の行動の仕方が分かる。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に気を付けて登下校する。 ・ 校内の決まりを知る。 ・ 廊下、階段の正しい歩き方を知る。 ・ 病気の予防に努める。 			
	•場に応じた生活態度を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進んであいさつをする。 ・ 名前を呼ばれたら返事をする。 ・ 姿勢を正し椅子に座って最後まで話を聞く。 ・ 名字で呼ばれることに慣れる。 ・ 持ち物の整理整頓をする。 ・ 進んで後片付けをし、ほうきやちりとり、雑巾の使い方を知る。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 場に応じたあいさつや話し方をする。 ・ 姿勢良く椅子に座り、教師の目を見て話を聞く。 ・ 学習や生活に必要な物を整頓する。 			
人とかかわる力	•決まりや約束を守る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と楽しく生活する中で、決まりの大切さに気付き守ろうとする。 ・ 良いことと悪いことを考えながら行動する。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 登校や始業の時間、小学校での決まりを知り、それに合わせて行動する。 			
	•言葉で伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場に応じたあいさつをする。(おはよう・こんにちは・ありがとう・ごめんなさい等) ・ 困ったことがあったら自分で伝える。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の思いを先生や友達に伝える。(ありがとう・ごめんなさいが言える) ・ 経験したことや気付いたことを話したり、状況を正しく伝えたりする。 ・ 先生の話や友達の話最後まで聞く。 			
	•人と積極的にかかわる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級やグループの友達と、共通の目的に向かって協力して取り組み、学級での集団遊びを楽しむ。 ・ いやなことがあっても自分の気持ちを立て直そうとする。 ・ 友達と一緒に当番活動をする。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と仲良くし、助け合う。 ・ 友達の気持ちを考えて行動する。 ・ トラブルになったときの対処を自分たちでしようとする。 ・ 縦割り班や登校班で、上級生と触れ合うことを楽しみにする。 ・ 朝の会・帰りの会を自分たちで行う。 ・ 自分の気持ちを立て直す。 			
学びに関すること	•好奇心・探究心を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動植物と触れ合い、生命の大切さに気付く。 ・ 身近な自然に触れ、美しさ・不思議さ・四季を感じる。 ・ 考えたり工夫したりして遊ぶ。 ・ より深く知ろうとしたり、試したり確かめたりする。 ・ 新しいこと苦手なことにも挑戦しようとする。 ・ グループやクラスの友達とともに、共通の目的に向かって協力して活動する。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の動植物に関心をもってかかわる。 ・ 身近な自然に触れ、美しさ・不思議さ・四季を感じて遊ぶ。 ・ 課題に向かって活動に取り組む。 ・ 友達と協力して活動する楽しさを味わう。 ・ 主体的に取り組む。 			
	•文字・数量の感覚を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字で伝えることの意味や楽しさに気付き、生活の中で文字を使う。(鉛筆の持ち方に気を付ける。) ・ ひらがなで書かれた自分の名前を読む。ひらがなで自分の名前を書こうとする意欲をもつ。 ・ 生活の様々な場面で、物や人の数を数えたり量を測ったり比べたりする。 ・ 本は「冊」、紙は「枚」等、保育者の言葉から数詞への興味・関心をもつ。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉛筆の持ち方に気を付け、丁寧に自分の名前やひらがなを書く。 ・ 言葉のまとまりを意識してひらがなを読む・書く。 ・ 10まで数えたり、数字を読んだりする。 ・ 数に置き換えたり数の大小を比べたりする。 ・ 順番や物の位置を、数を使って表す。 ・ 10までの数の合成や分解をする。 			
	•自分の思いを表現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 考えたことや経験したことをいろいろな方法で表現する。 ・ みんなで歌を歌ったり、リズム表現をしたりする。 ・ 絵本や物語の世界を楽しみ、感動したり演じたりする。 ・ 発達に応じた運動遊びを通して、いろいろな動きを体得する。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科の学習の中で、観察したことや想像したことなどを絵や図や文で表す。 ・ 音楽に興味をもち、歌ったり踊ったりする。 ・ 読み聞かせを、想像を膨らませて楽しみながら聞く。 ・ 音読したり劇をしたりする。 ・ いろいろな運動に挑戦する。 			
家庭への発信	•安心して学校生活がスタートできるような生活の仕方を、家庭でも心がける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 早寝・早起き・朝ごはんのリズムを整え、決まった時間に登園する。 ・ 荷物を自分で持つ習慣や、翌日の持ち物を自分で準備する習慣を付ける。 ・ 「保護者が子どもの話を最後まで聞くこと」「子どもが保護者の話を最後まで聞けるようにすること」を心がける。 ・ 子どもと向き合う時間を大切にする。 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝ごはんをきちんと食べる。 ・ 一人で、または登校班で登校することを意識し、交通ルールを守って安全に行動できるようにする。 ・ 掲示やプリントを通して、明日の活動や連絡事項を保護者と子どもとで確認し合い、忘れ物をしないよう心がける。 ・ 子どもの話をじっくり聞くことを心がける。 			

